

## ■ 工事によるお客さまへのご迷惑を最小限とするための取り組み

### (1) 工事期間の設定

ゴールデンウィーク、お盆など、交通量が増加する時期を避けて実施期間・数量を設定させていただきました。

	4月			5月			6月			7月			8月		
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
魚津IC～黒部IC(上下線) 実施日:5月17日～7月30日			ゴールデンウィーク		リニューアル工事 実施期間									お盆	

### (2) 工事期間の短縮

工事期間を短縮するため、新しい床版は、工場で製作した製品（プレキャストコンクリート製品）を用いて工事を実施させていただきます。



現場打ち床版の施工状況

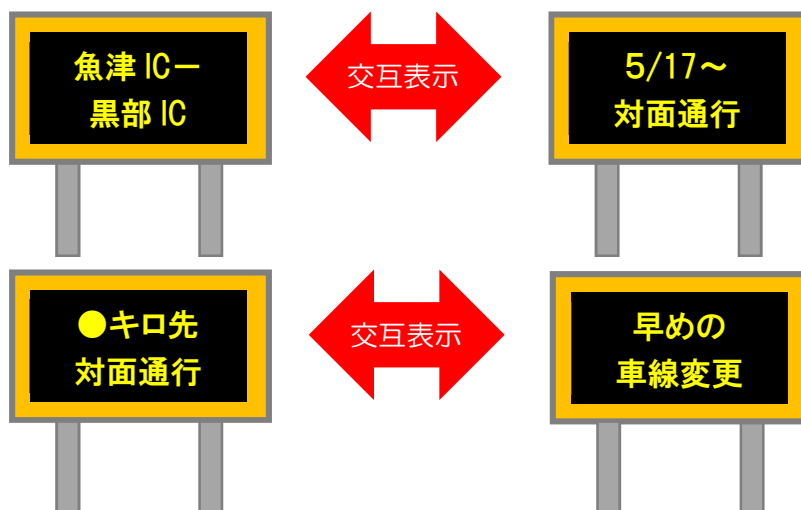


プレキャスト床版の施工状況

## ■ 安全に高速道路をご利用いただくための取り組み

### (1) 工事規制区間周辺での情報強化

交通規制期間中は、特設情報板によりお客さまへ情報提供させていただきます。



### (2) 渋滞末尾警戒車の配置

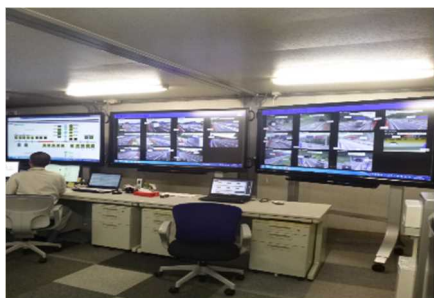
工事規制箇所や渋滞末尾での追突事故を防ぐため、渋滞状況に応じて、適切なポイントとタイミングで注意喚起をおこなうために、工事規制箇所の手前もしくは渋滞末尾付近の路肩に標識車を配置させていただきます。



(渋滞末尾警戒車の配置例)

### (3) 事故発生時の早急な対応

万が一の事故に速やかに対応できるよう交通規制および工事区間に付近にレッカー車の事前配備や非常駐車帯の設置を実施させていただきます。



(24 時間監視の実施例)



(レッカーの配置例)



(非常用駐車帯の設置例)

## ■ 高速道路のご利用にご活用いただける各種情報のご案内

リニューアル工事に関する各種情報を、テレビCM、ラジオCM、ポスター、リーフレット、ハイウェイテレホン、北海道リニューアル工事専用WEBサイト、横断幕・立て看板・デジタルサイネージ（MIB）などによって、事前にお知らせしてまいります。

また、工事期間中には、北陸道リニューアル工事専用WEBサイトのほか、ハイウェイラジオ、ハイウェイテレホンなどでも工事規制情報を提供させていただくとともに、情報板、特設情報板、標識車を活用した工事規制情報や安全に走行いただくための注意の呼びかけを実施いたします。

高速道路を走行される際には、これらの情報を活用し、安全に走行していただきますようお願いいたします。

なお、自動車走行中のドライバーの携帯電話の使用は法律で禁止されています。ご利用の際はサービスエリア（SA）・パーキングエリア（PA）にてお願いします。

### （１）北陸道リニューアル工事専用 WEB サイト

北陸道リニューアル工事専用WEBサイトを開設し、工事計画情報、工事進捗状況のお知らせを実施いたします。

<https://hokuriku-renewal.jp/>

#### ■ 検索例



リニューアル工事専用ダイヤル（工事期間中のみ）においても、同様の情報をご案内します。

### （２）NEXCO 中日本公式 WEB サイト

通行料金など高速道路に関する各種情報をご確認いただけます。

<https://www.c-nexco.co.jp/>



### （３）日本道路交通情報センターの道路交通情報

道路交通情報Now！（<http://www.jartic.or.jp/>）や電話で道路交通情報をご確認いただけます。

電話番号 全国統一番号 050-3369-6666（携帯短縮ダイヤル「#8011」）

※全国どこからでも、最寄の情報センターに接続します。

### （４）i Highway 中日本（アイハイウェイ中日本）

全国の高速道路交通情報を携帯電話のWEBサイトを利用して、マップや文字でご確認いただけます。また、通行止めの発生または解除の際にメールでお知らせする「マイルート機能」などをご利用いただけます。



<https://www.c-ihighway.jp/>



## (5) ハイウェイテレホン

リアルタイムの主要道路の交通情報（5分更新）を24時間入手いただけます。

携帯電話から「#8162 [はい、無事（帰る）]」におかけいただくと、その場所から最も近い地域の高速道路情報が音声で入手いただけます。

固定電話からは「#8162」をご利用いただけません。固定電話からは、以下のハイウェイテレホンをご利用ください。

中部地区情報	名古屋局	052 (709) 1620	岐阜局	058 (259) 1620
北陸地区情報	敦賀局	0770 (21) 1620	金沢局	076 (253) 1620
	福井局	0776 (57) 1620	富山局	076 (476) 1620
	上越局	025 (535) 1620	新潟局	025 (286) 1620

また、音声によるハイウェイテレホンと併せて携帯電話のWEBサイトでご確認いただける、「目で見えるハイウェイテレホン」もご活用ください。

<http://www.c-nexco.highway-telephone.jp/>



## (6) 高速道路上で入手できる道路交通情報

- ⇒ 道路交通情報板
- ⇒ 本工事専用特設情報板（路肩 LED 情報板）
- ⇒ ハイウェイラジオ（1620kHz）
- ⇒ ハイウェイ情報ターミナル（SA・PA に設置）  
渋滞情報をテレビ画面で、わかりやすくお知らせします。
- ⇒ VICS（VICS対応ナビゲーションなどで、道路交通情報が入手できます）

## (7) その他

- ⇒ 道路緊急ダイヤル  
高速道路をご利用中に「故障車」や「落下物」、「道路の損傷」などを見つけたら、『#9910』道路緊急ダイヤル（通話料無料）にお電話ください。

## ■ お願い

### (1) ゆとりをもった高速道路のご利用を

工事期間中は、渋滞や迂回により通常より所要時間が多くかかるおそれがあります。ゆとりをもった計画を立てていただき、お出かけ前には最新の交通情報を確認の上、ご利用いただきますようお願いいたします。

また、天候および作業進捗などにより工事期間を変更する場合があります。情報板や立看板などでお伝えしてまいります。ご利用の際はお手数をおかけしますが、事前に通行止めや規制情報をご確認くださいようお願いいたします。

### (2) 渋滞末尾での追突事故にご注意を

渋滞時には、渋滞の車列の中や渋滞後尾での追突事故のおそれがあります。渋滞末尾に近づいた際にはハザードランプを点灯し、後続車に合図するなどして、追突事故の防止に心掛けてください。



### (3) 全席シートベルトの着用を

高速道路上の事故では、シートベルトを着用していない乗員が、衝突の反動で車の外に投げ出されて死亡する場合があります。

運転席と助手席だけでなく、後部座席も含め必ず全席シートベルトの着用をお願いいたします（2008年6月1日より道路交通法が改正され、後部座席のシートベルトの着用が義務付けられました）。

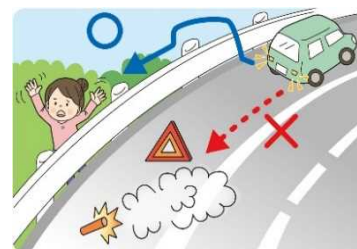


### (4) 高速道路上の停止車両や、車外に出ている人にご注意ください！

渋滞や故障、事故などにより停止した車両に後続の車両が追突する事故や、故障や事故などの様子を確認するため車外に出ている人がはねられる事故が多発しています。

### (5) 高速道路上で停止した場合は

事故や故障などにより万が一高速道路上に停止してしまった場合は、ハザードランプを点灯するとともに、発炎筒・停止表示器材を車の後方に無理のない範囲で設置し、後続車へ合図してください（設置する際は車線から離れ、ガードレールなどの防護柵より外側の安全な場所を通過して移動してください）。



また、車内や道路上に残るのは大変危険ですので、運転者も同乗者も全員、通行車両や足元に十分に注意し、ガードレールなどの防護柵より外側の安全な場所へ避難してください。避難後は、道路緊急ダイヤル（#9910）や110番、非常電話などで通報をお願いいたします。

## (6) 高速道路の逆走にご注意を

行き先や出口間違いをした際のUターンなどにより、高速道路を逆走した車両が関係する重大事故が発生しています。

万が一、逆走車両を発見した場合は、料金所や SA・PA などの安全な場所から、110 番で通報をお願いします。

逆走車の情報を見聞きした場合は、速度を落とし、十分な車間距離をとって、前方車両の動向を注視しましょう。逆走車は追い越し車線を走行する傾向があります。

高速道路をご利用される際には、標識や路面標示をご確認いただき、指定された方向への走行をお願いいたします。

また、逆走をしてしまった場合には周囲をご確認のうえハザードランプを点灯して停止し、安全な場所から速やかに 110 番や非常電話で通報をお願いします。



※「故障車」や「落下物」・「道路の破損」などを見つけたら『#9910』にて通報願います。

目的のインターチェンジを行き過ぎてしまった場合は、高速道路上でバックや U ターン（転回）はせず、そのまま走行し、次のインターチェンジで降りてください。インターチェンジ出口では料金所スタッフがいるレーンをご利用いただき、料金所スタッフにお申し出ください。目的のインターチェンジまでお戻りいただけるようご案内しますので、料金所スタッフの指示に従ってください。その際の通行料金は当初流入インターチェンジから目的のインターチェンジまでの通行料金となります。

※インターチェンジの構造などによっては対応できない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

## (7) 落下物にご注意ください！

落下物の責任は落とした人にあります。出発前や SA・PA などの休憩時には、車両の点検をおこない、荷物を積載する場合はシートをかけてロープでしっかり固定するなど、走行中にゆるんだり、落下させたりしないよう注意してください。

落下物を見つけた場合は、安全な場所から道路緊急ダイヤル（#9910）に通報をお願いします。通報を受け、高速道路会社の道路管制センターが道路情報板に「落下物注意」の情報を表示するとともに、交通管理隊が落下物を回収します。

## (8) 「あおり運転」は絶対にやめましょう！

前方の車に極端に接近して運転するなどのいわゆる「あおり運転」は、大変危険です。

車を運転する際は、周りの車の動きなどに注意し、安全な速度での運転を心掛け、十分な車間距離を保つとともに、無理な進路変更や追い越しは絶対にやめましょう。

危険な運転者に追われるなどした場合は、SA・PA など、交通事故に遭わない安全な場所に待避するとともに、警察に 110 番で通報してください。交通ルールを守った、思いやり・ゆずり合い運転を心掛けていただきますようお願いいたします。

以 上